

マラウイ・エヌクウェニ通信その4 2019年3月1日

Mwatandala. (マタンダーラ) 英語で Good afternoon. 日本語で「こんにちは (ご機嫌いかが)」を意味するマラウイ北部の現地語「トゥンブカ語」の挨拶です。マラウイに派遣されてから18か月目です。

今回は、私の配属先、エヌクウェニヘルスセンターについてお知らせします。



エヌクウェニヘルスセンター

(2019年3月1日現在)

私の職場であるエヌクウェニヘルスセンターは、地域住民約16,000人に対して、医療保健サービスを提供しています。

スタッフと医療保健サービスを表にまとめてみました。

【エヌクウェニヘルスセンター (左が外来、右が産科)】

スタッフ名称	人数	業務内容
Medical Assistant (MA 医療助手)	1人	外来で、一般疾病の診察、投薬治療を実施します。
Nurse・Midwife (看護師・助産師)	2人	主に産科で助産師の業務をします。MA不在の時は外来診療も実施します。
Pharmacy Assistant (薬局助手)	1人	薬局業務、医薬品・医療品管理、MA不在の時は外来診療も実施します。
Statistical Clerk (事務員)	1人	ヘルスパースポートの配布、台帳記録 (病名、診療内容等)、統計をとります。
Hospital Attendant (診療助手)	4人	薬局業務、検査、軽傷処置、産科、器具洗浄・消毒、院内清掃をします。
Ground Labor (営繕係)	2人	営繕以外にも、台帳記入、マラリア検査、薬局業務も手伝います。
Security Guard (警備員)	3人	警備以外にも、台帳記入も手伝います。
Senior Health Surveillance Assistant (SHSA シニアヘルスワーカー)	1人	ヘルスワーカーの統括、事務報告書作成等を実施します。ヘルスセンター、巡回先ヘルスポストのHSA業務や乳幼児健診も支援します。
Health Surveillance Assistant (HSA ヘルスワーカー)	10人	各地域に居住、もしくは巡回し、ヘルスポストでの乳幼児健診、予防注射、保健指導、マラリア検査、診療等、地域保健活動を実施します。

※医師が配属されていないので、医療助手 (有資格者) が診療を担当しています。

医療保健サービス	担当	日	月	火	水	木	金	土
一般外来 8:30~12:00 14:00~17:00	MA	救急のみ	○	○ 午前のみ	○	○ 午後のみ	○	救急のみ
エイズ外来 毎週木曜日 8:30~12:00	MA 看護師 SHSA					○ 午前のみ		
産科	助産師	産科外来は月・水曜日、家族計画外来は火・金曜日、分娩は毎日対応している。						
乳幼児健診と予防接種	HSA	各地域のヘルスポスト9か所では月に1回、ヘルスセンターでは毎週金曜日に実施している。						
予防接種	HSA	新生児へのBCG、ポリオ、妊婦への破傷風ワクチンは、月~金曜日に実施、他院産科への出張予防接種も実施している。						
栄養改善プログラム	HSA	毎週月曜日、発育不良の乳幼児の身体測定を実施し、栄養補助食品 RUTF (6か月児未満)、SUPER CEREAL plus (6か月児以上) を配布している。						

ヘルスセンターの一般外来の診療には一日平均約100人の患者さんが来院します。雨季はマラリアの患者さんが増え、待合室に入りきれません。多くの患者さんが来院するため、マラリアの検査キットやお薬の在庫が無くなることもあります。

医療は、診察、投薬、注射、軽傷処置、迅速血液検査 (マラリア・エイズ)、分娩のみです。医療資格者以外のスタッフも医療を手伝っており、彼らの存在が無ければヘルスセンターが医療機関として機能しないのも現状です。

施設案内

<一般外来棟>

<エイズ外来・産科棟>

トイレ 処理室	薬局	結核 検査室	準備室	一般外来 診察室	マラリア 検査室	相談室	エイズ外 来 診察室	検査室
廊下兼待合室					渡り廊下		待合室	
倉庫			処置室		HSA 事務所		待合室	
一般外来待合室					産科病室		分娩用医療器具	
								
体重測定室							産科病室 (5床)	
産科 診察室・分娩室							廊下	倉庫 トイレ シャワー 室
							消毒室	洗浄室
								倉庫

巡回先紹介

Helath Surveillance Assistant (地域の保健員、以下ヘルスワーカー) は、各地域のヘルスポスト (地域の保健室) に居住、または巡回し、診療と月に1回乳幼児健診を実施します。

ヘルスセンターから遠い地域に住んでいる人たちは、ヘルスポストでヘルスワーカーの診療を受けます。ヘルスポストには医師がいません。そのため、ヘルスワーカーが治療ガイドにそって、住民の診療を実施しています。しかし、診療できる範囲も限られるため、病状によっては、ヘルスセンターや県立病院へ紹介されることになります。



No.	エヌクウェニの地域名	人口 (2018年6月現在)	5歳未満児数	ヘルスセンターからの距離	乳幼児健診会場
1	ZIGODO (ジゴド)	2579	324人	0km	ヘルスセンター 毎週金曜日に実施
2	KANGOLEKA (カンゴレカ)	1393	165人	10km	KABANDA 地域で合同実施
3	CHISKOMBE (チスコンベ)	1031	122人	9km	教会
4	JOMBO (ジョンボ)	1197	136人	5km	ヘルスポスト
5	HOLERA (ホレラ)	1551	212人	3km	ヘルスポスト
6	EMOYENI (エモエニ)	1798	321人	3km	ヘルスポスト
7	CHIGANDO (チガンド)	1136	122人	4km	教会
8	KANYAWAZI (カニャワージ)	766	108人	4km	野外
9	KABANDA (カワンダ)	1330	193人	9km	ヘルスポスト
10	KAVULA (カヴラ)	1210	109人	6km	ヘルスポスト
11	KATOKOLI (カトコリ)	1456	196人	8km	ヘルスポスト
12	KAMANDA (カマンダ)	669	115人	26km	KATAKOLI 地域で合同実施

私は、主に乳幼児健診でヘルスワーカーに技術支援、外来業務ではマラリア検査の記録業務、エイズ外来では体重測定など基本的な診療の支援をしています。日々、乳幼児健診や診療の業務効率の向上とスタッフの働きやすい環境作りも目指しています。

※マラウイ エヌクウェニ通信に書かれている見解は、著者個人のものであります。